

かゆいよ



塗り薬の上手な使い方

湿疹や発疹、虫刺されなどに使用されることが多い薬です。子供の湿疹を早く直したいと思って、塗り薬をよく擦り込むのはよい塗り方ではありません。やさしくのばして塗ることが大切です。

point 1

手と患部を清潔にしてから薬を塗ること

手と患部が清潔な状態で使います。お風呂上がりや、患部を清浄綿でふいてから使います。お風呂上がりに塗るときは、水けをとってから塗ってください。

お風呂出たらぬすうね!



point 2

必要な分量だけ手の甲に取る

チューブの口から薬を指に取り、患部につけると、チューブの口にバイ菌がつきます。一度、手の甲に取ってから塗りましょう。

point 3

薄く全体に塗る場合、適量を周りに置く

薬を患部の周りに何か所かに分けて置き、薄くやさしくのばしていきます。比較的力が入りにくい薬指や中指などでのばすといいです。



塗り薬の種類

軟膏

べたつき感があり、水をはじきます。じくじくした部位にも使えますが、主に乾燥している肌に用いられます。

クリーム

べたつき感が少なく、水で洗い流せます。のびがよいので軟膏より広い範囲を塗るのに適しています。

ローション

主に水分からできており、広い範囲や毛の生えた部分に塗るのに適しています。